

地域健康かるて 東宇治北包括圏域

【人口】 24,796人【高齢化率】 26.95%（市全体：30.63%）

<出典>

- 住民基本台帳（令和8年4月1日現在）
- 住民の健康改善に資するエビデンス創出を目指した多地域コホート研究（LIFE Study）2025年度報告書（令和6年度データ）

市内で最も年少人口割合が高いエリア

【小学校区】 木幡・御蔵山・笠取・笠取第二

主なエリア

平尾台・木幡（御蔵山・須留・南原・北山・赤塚・平尾・南山・松峠・河原・北畠・正中・陣ノ内・畑山田・花揃・東中・御園・檜尾・金草原・北島）
六地藏・笠取（東笠取・西笠取）・菟道（東垣内）・炭山・二尾・池尾



木幡、御蔵山、笠取、笠取第二の4つの小学校区で構成され、旧市街地と丘陵住宅地、山間部の3つに分かれる。丘陵住宅地では大規模な住宅開発が行われており、他市からの転入者が多い。
六地藏は京都市伏見区と接し、JR線・京都市営地下鉄東西線・京阪の3路線にアクセスが可能で、京都市内への通勤・通学に便利なエリアである。

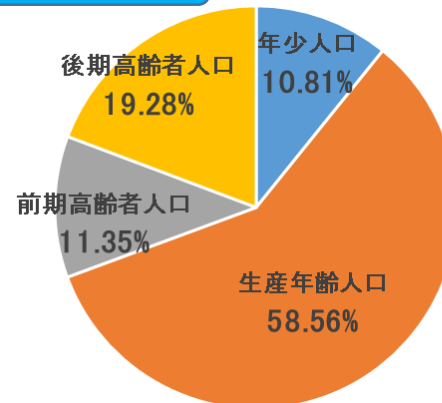
※国民健康保険、後期高齢者医療情報は令和7年9月時点であるため
1人当たり年間医療費、健診受診率等は公表値と異なります

人口

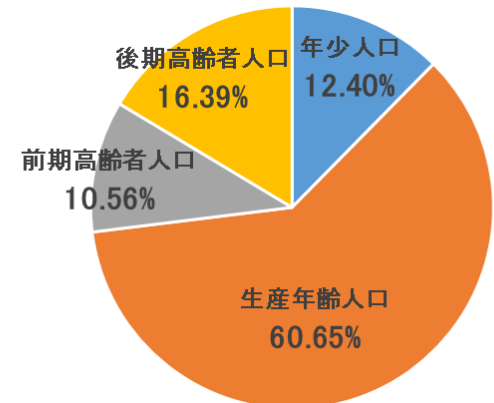
	総人口	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	高齢者人口 (65歳以上)	(再掲)	
					前期高齢者人口 (65~74歳)	後期高齢者人口 (75歳以上)
宇治市	177,742	19,217	104,088	54,437	20,167	34,270
東宇治北 包括圏域	24,796	3,074	15,039	6,683	2,618	4,065

令和8年4月1日時点

人口割合



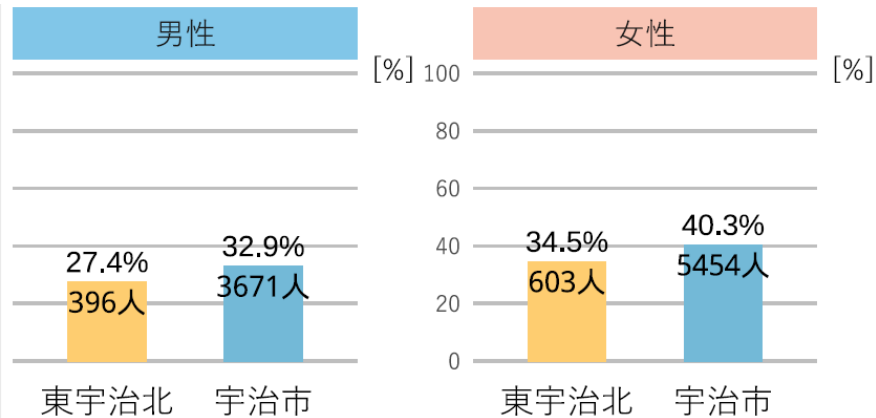
宇治市



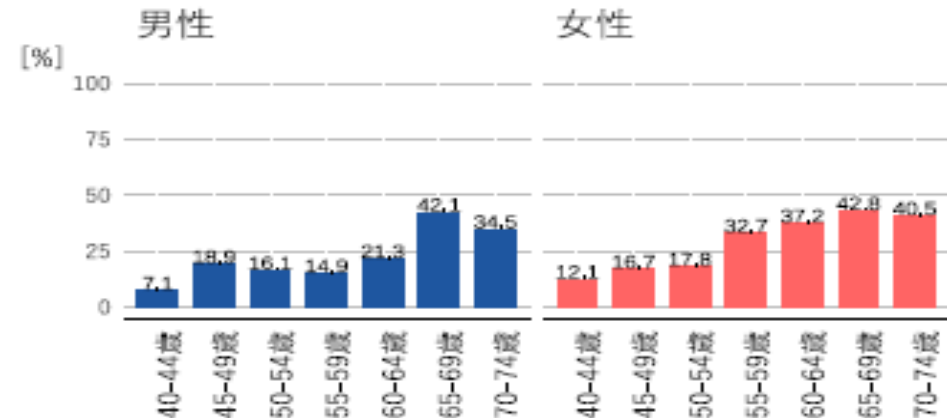
東宇治北包括圏域

国民健康保険 特定健康診査 令和6年度

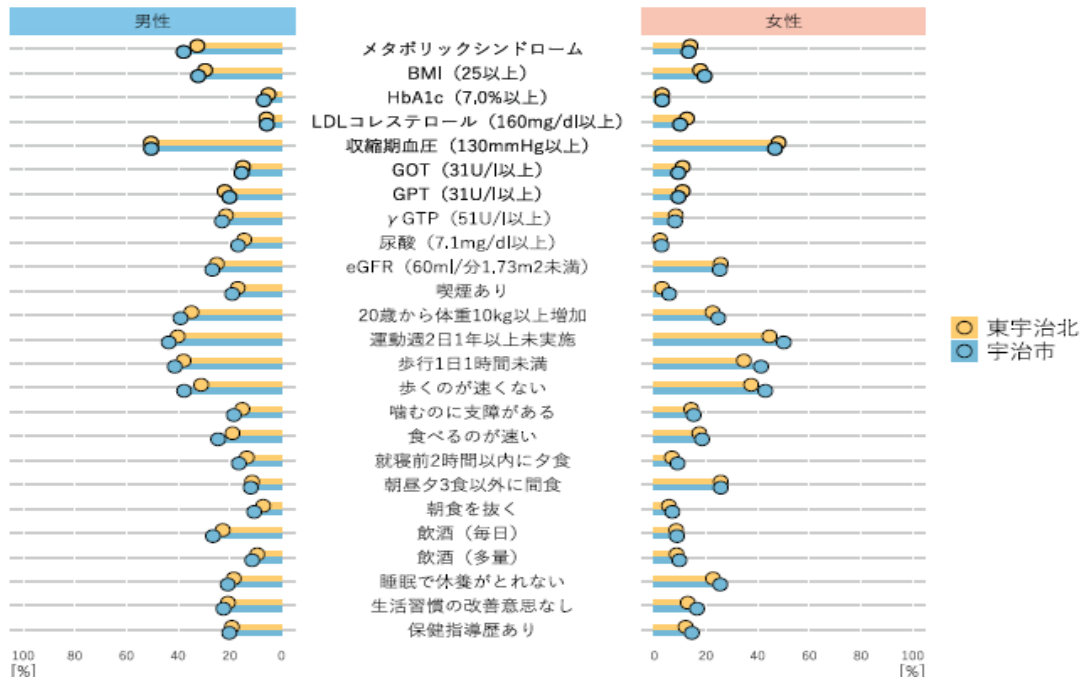
健診者数と受診率



年齢別の健診受診率(東宇治北)



健康と生活習慣の状況

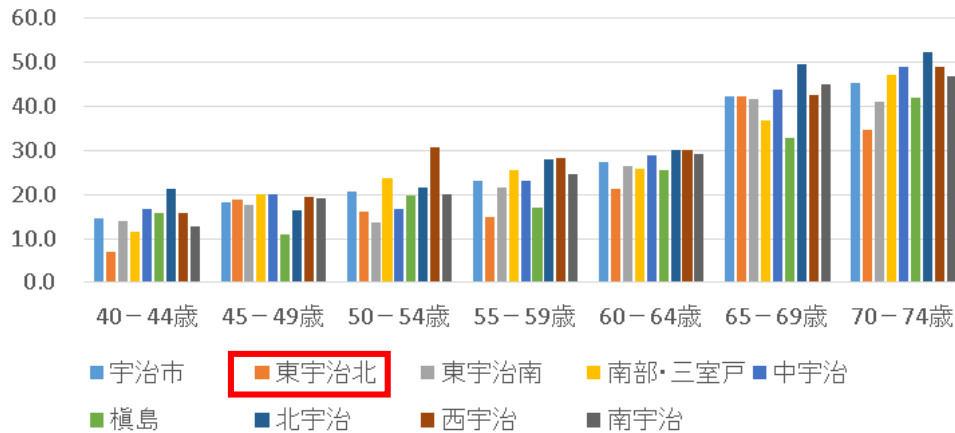


・特定健康診査受診状況は、男女ともに市の平均よりも低い割合である。

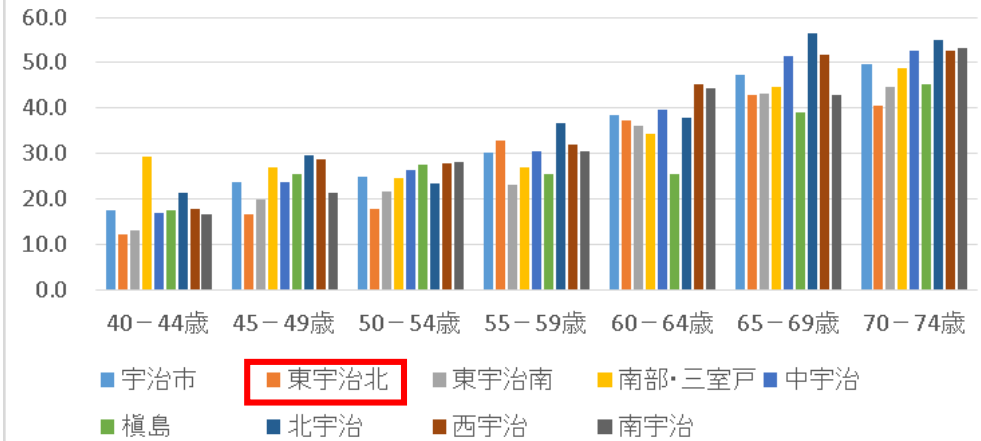
・特定健診結果を見ると、健康と生活習慣の状況では宇治市全体と比較し、男性では『GPT (31U/l 以上), LDLコレステロール (160mg/dl 以上), 収縮期血圧 (130mmHg 以上)』、女性では『LDLコレステロール (160mg/dl 以上), GOT (31U/l 以上), GPT (31U/l 以上)』の割合が高い。

国民健康保険 特定健康診査 令和6年度

特定健診年齢別受診率(男性)
令和6年度



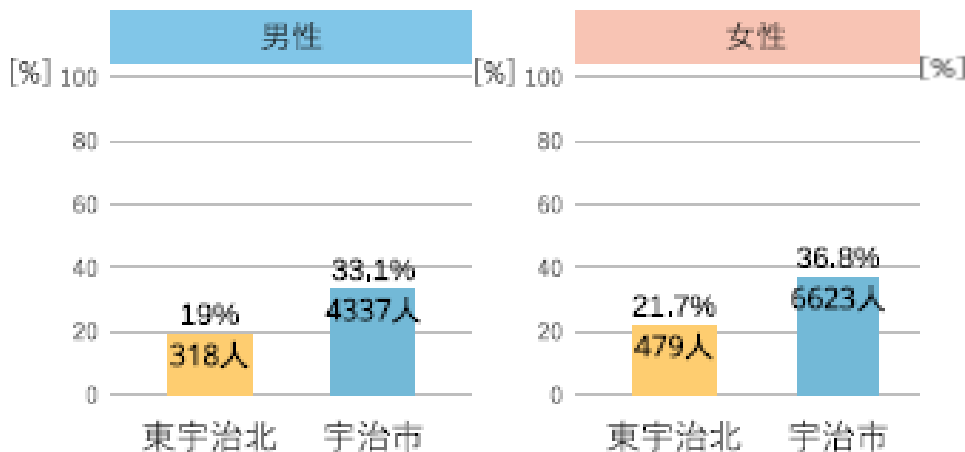
特定健診年齢別受診率(女性)
令和6年度



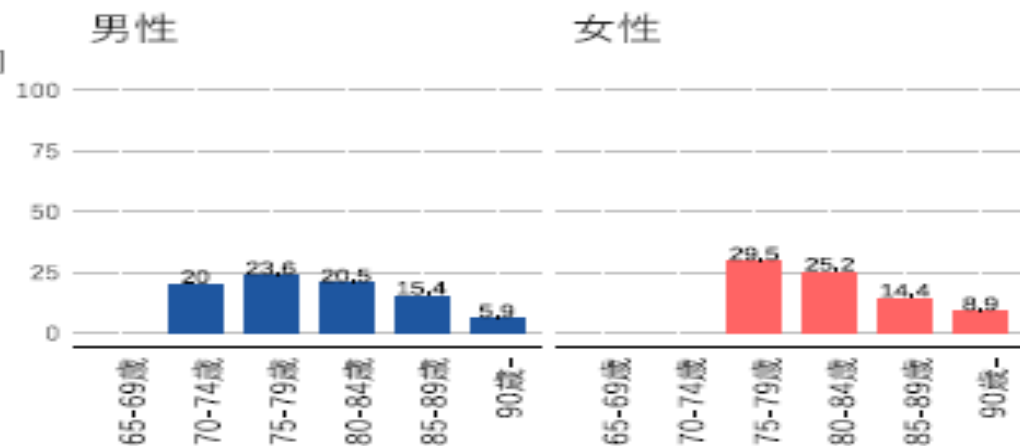
- ・特定健康診査受診率を年代別に見ると、男性では『45～49歳』で市全体より高く、その他の年代で低くなっている。女性では『55～59歳』で市全体より高く、その他の年代で低くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和6年度

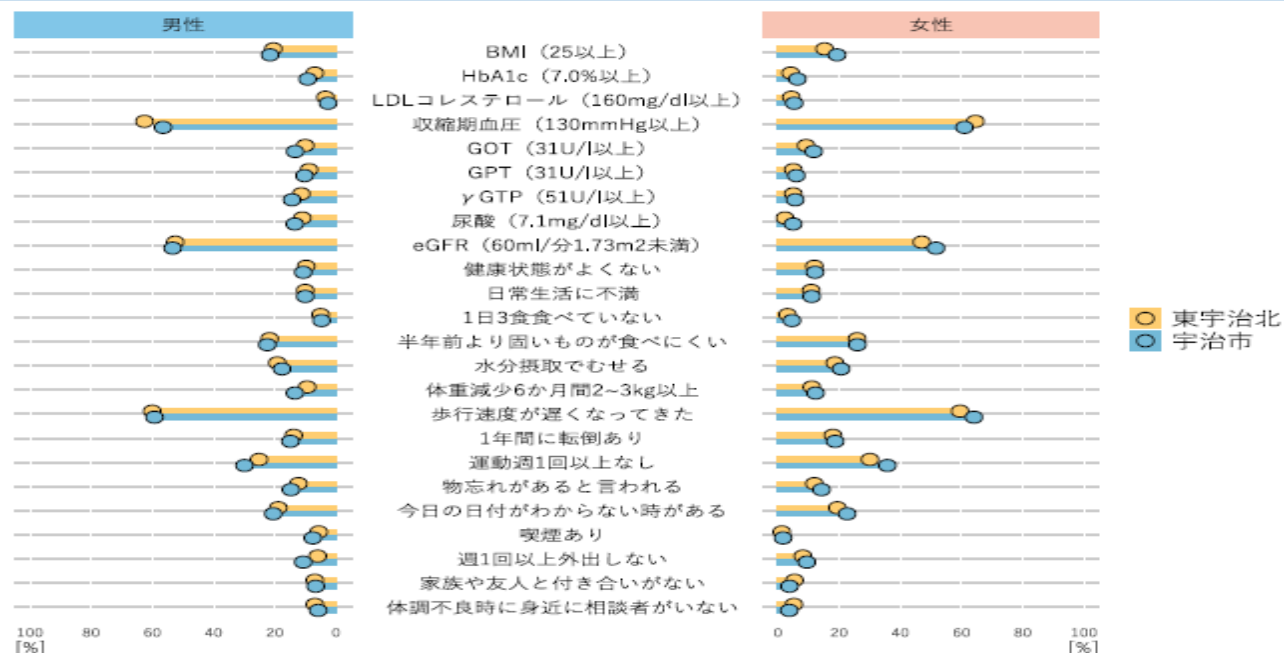
健診受診者数と受診率



年齢別の健診受診率(東宇治北)



健康と生活習慣の状況

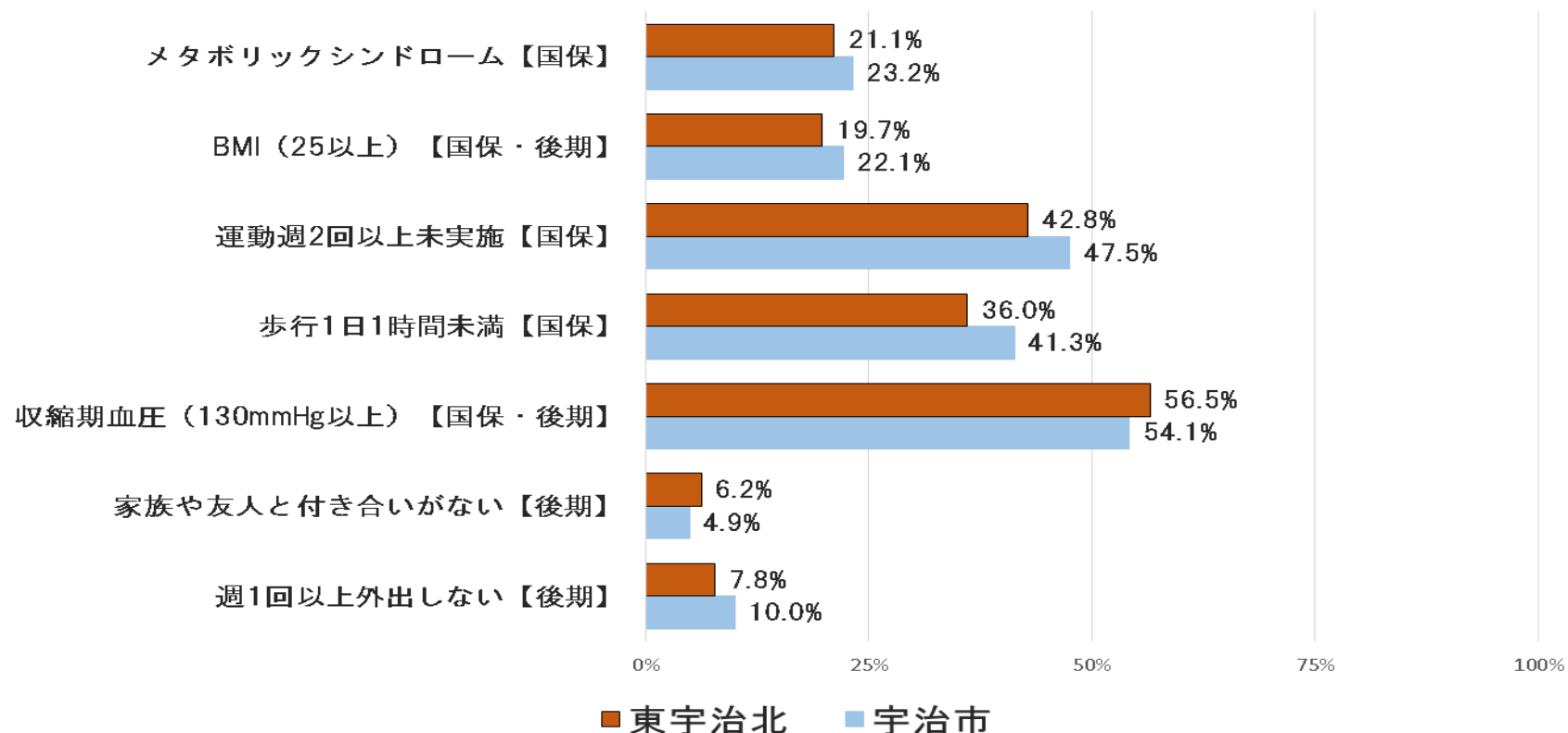


・後期高齢者医療制度健康診査の受診状況は、特定健康診査同様、男女ともに市の平均よりも低い。

・宇治市全体と比較し、男性では『収縮期血圧 (130mmHg 以上)、水分摂取でむせる、体調不良時に身近に相談者がいない』、女性では『収縮期血圧 (130mmHg 以上)、家族や友人と付き合いがない、体調不良時に身近に相談者がいない』の割合が高い。

国民健康保険 特定健康診査/後期高齢者医療 健康診査 令和6年度

健康と生活習慣の状況（年齢調整該当率）

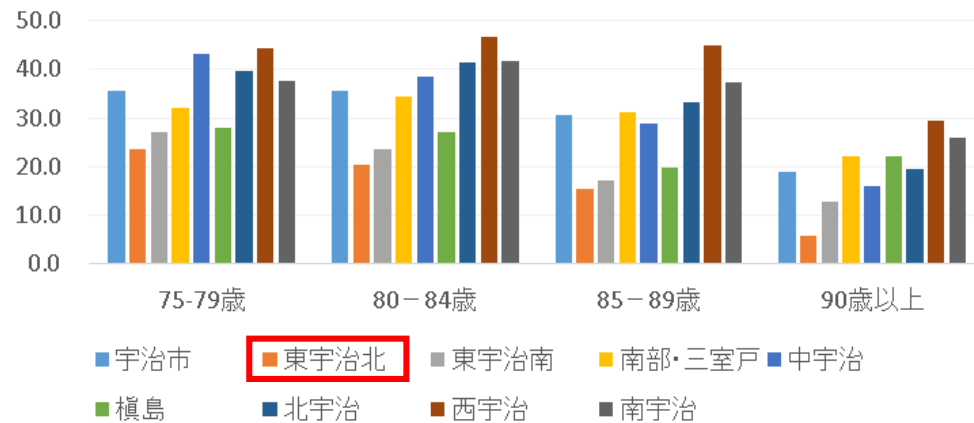


・宇治市全体と比較し『収縮期血圧（130mmHg以上），家族や友人と付き合いがない』の割合が高くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和6年度

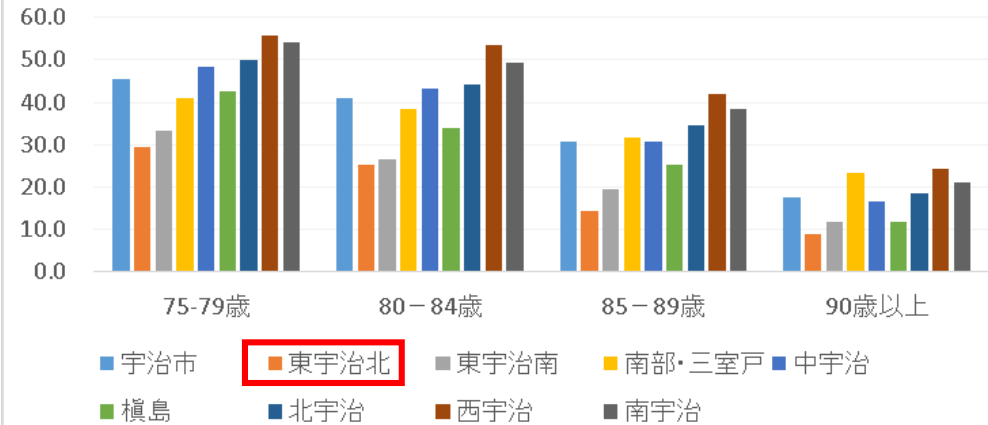
特定健診年齢別受診率(男性)

令和6年度



特定健診年齢別受診率(女性)

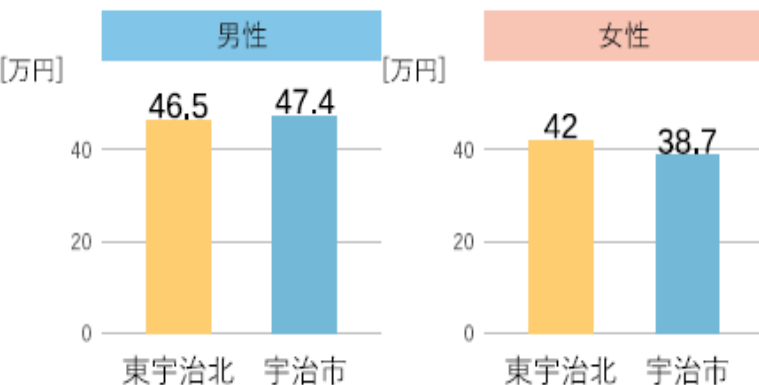
令和6年度



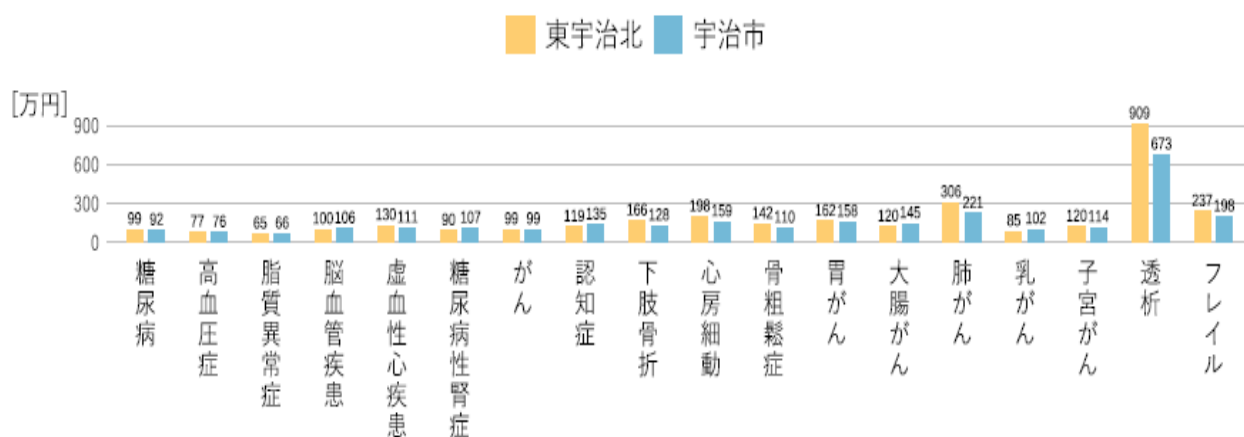
- 健康診査年齢別受診率を年代別に見ると、男女ともにすべての年代で市全体より低くなっている。

国民健康保険 医療費データ 令和6年度

1人当たり年間医療費

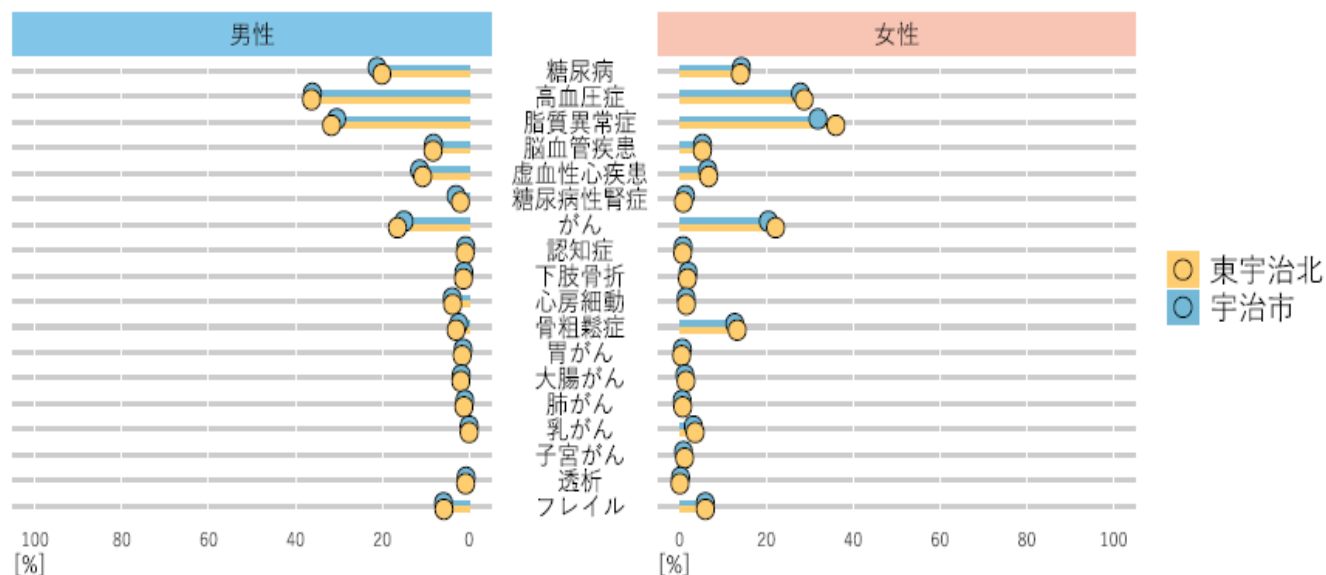


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病割合



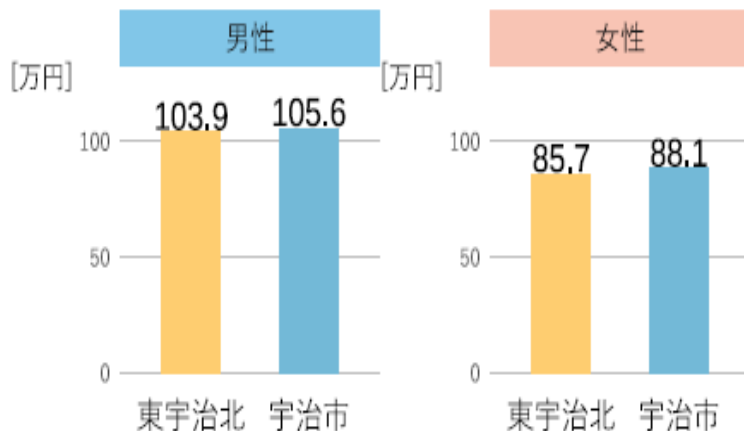
・国民健康保険の加入者の1人当たり年間医療費は、男性は市の平均よりも低く、女性は市の平均より高い。

・疾患別の1人当たり年間医療費では、『透析, 肺がん, フレイル』が市の平均を上回っている。

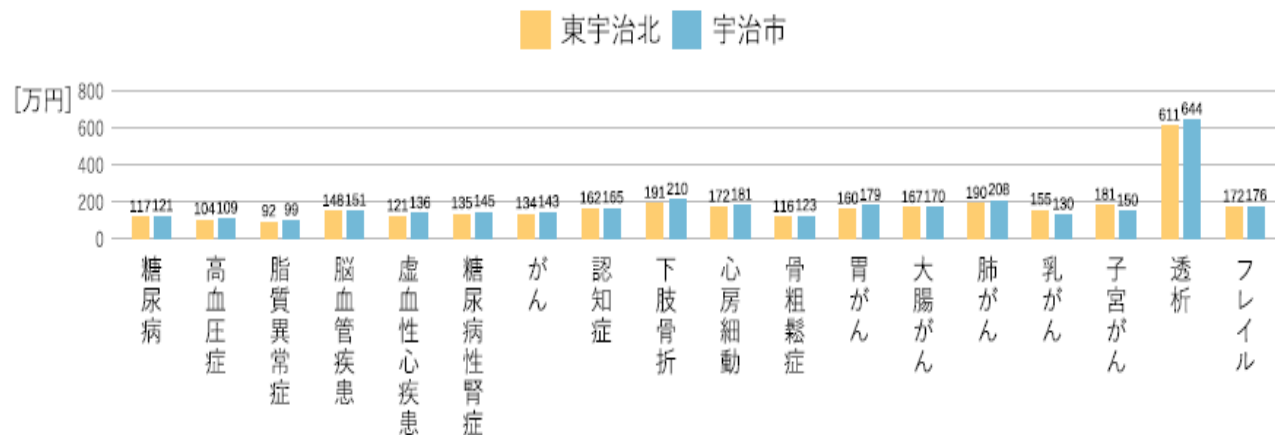
・疾患別の有病割合は、男性では『がん, 脂質異常症, 骨粗鬆症』、女性では『脂質異常症, がん, 高血圧症』の割合が市の平均を上回っている。

後期高齢者医療 医療費データ 令和6年度

1人当たり年間医療費

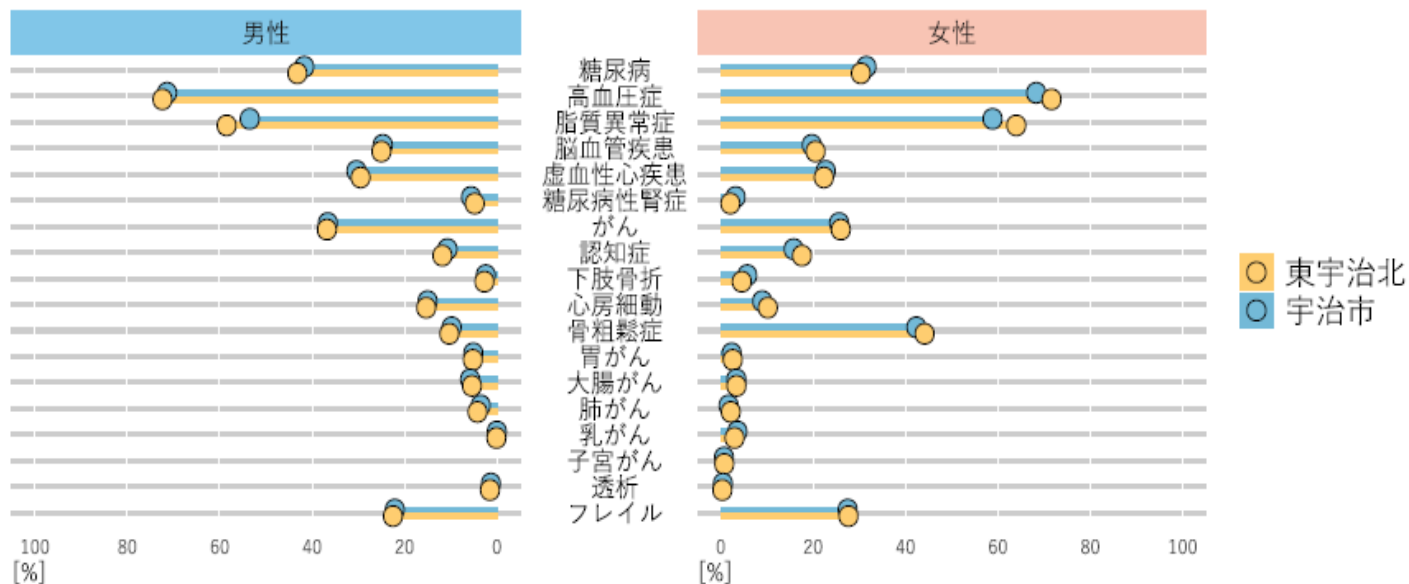


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病割合



・後期高齢者医療の1人当たり年間医療費は、男女ともに市の平均を下回っている。

・1人当たり年間医療費では、『子宮がん、乳がん』で市の平均を上回っている。

・疾患別の有病率は、男性では『脂質異常症、糖尿病、認知症』が市の平均を上回り、女性では『脂質異常症、高血圧症、認知症』で市の平均を上回っている。